

2020年10月29日
株式会社ロイヤリティ マーケティング

Pontaリサーチ会員3,000人に聞いた
第43回 Ponta消費意識調査 2020年10月発表

**今年の冬のボーナス「支給されない・分からない」が過去最高の46.4%
～使い道は「貯金・預金」が7年連続1位～**

共通ポイントサービス「Ponta（ポインタ）」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：長谷川 剛、以下「LM」）は、消費者の意識とポイントの利用意向を把握するため、「第43回 Ponta消費意識調査」を「Pontaリサーチ」にて2020年9月26日（土）～9月28日（月）に実施いたしましたので、ご報告いたします。

■アドホック：今年の冬のボーナスの使い道

トピックス

- 「冬のボーナス」の使い道（P.2）
 - 今年の冬のボーナス「支給されない・分からない」は、過去最高の46.4%
使い道は「貯金・預金」が7年連続1位で、38.0%
- 「冬のボーナス」の貯金・預金の用途（P.3）
 - 「貯金・預金」の用途を「決めている」は44.2%
- 「冬のボーナス」の貯金・預金の用途詳細（P.3）
 - 「貯金・預金」の用途、「収入の変化への備え」が、昨年の冬のボーナスと比べ12.9ポイント高い
- 冬のボーナスの「貯金・預金」の割合（P.4）
 - 冬のボーナスの支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は、61.6%
- 冬のボーナスの支給額（P.4）
 - 「20万円～40万円未満」が24.6%で最多。「20万円未満」が19.9%で続く
- 新型コロナウイルスによる「冬のボーナス」への影響（P.5）
 - 「変わらない」が57.8%。一方、「減った」が29.5%

<節約志向>

- 消費者の節約志向（P.6）
 - 「節約したい」派は61.8%となり、前回調査より1.3ポイント減少

<ポイントサービスの利用意向>

- ポイントの活用意識と節約志向（P.7）
 - 「節約したくない」派では、「分からない・決まっていない」が45.6%と最も高く
「節約したい」派では、「いまつかいたい」が43.8%と最も高い
「節約したい」派に高いポイント活用意識が伺える

<調査概要>

調査方法：インターネット調査

調査期間：2020年9月26日（土）～9月28日（月）

パネル：「Pontaリサーチ」会員（Ponta会員で「Pontaリサーチ」への会員登録をして頂いている方）

回答者数：3,000人 男性、女性×年代別（20・30・40・50・60代以上）の各10セルで300サンプル

※調査結果は小数点第2位を四捨五入しています。

LMは、「Ponta」の「便利・おトク・楽しい」世界が、いつでもどこでも広がる生活密着型サービスを提供しています。

<消費者意識>

「冬のボーナス」の使い道

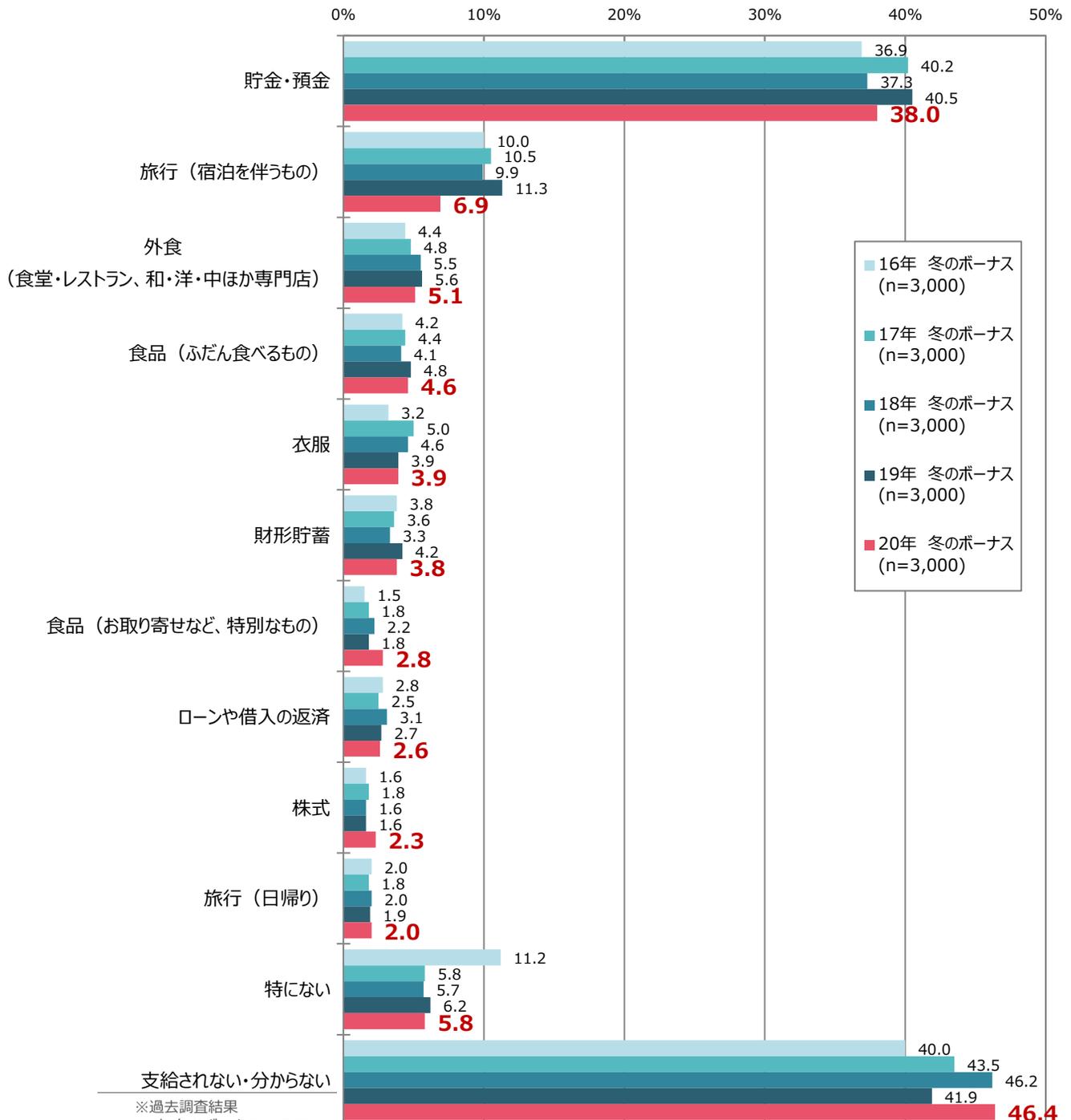
アドホック

… 今年の冬のボーナス「支給されない・分からない」は、過去最高の46.4%
使い道は「貯金・預金」が7年連続1位で、38.0%

- ・ 今年の冬のボーナスについて「支給されない・分からない」は、過去最も高い46.4%となった。
- ・ 使い道について「貯金・預金」が7年連続で1位。38.0%と、前回の2019年冬のボーナス調査より2.5ポイント下がったものの、依然高い貯蓄意識が伺える。

■ 今年の冬のボーナスの使い道を教えてください。（3つまでの複数回答）

※今回調査で上位10項目を抜粋（「特にない」「支給されない・分からない」を除く） ※回答が同数で順位に差がある場合は、小数点第2位以下に差があるため
※2014年・2015年の冬のボーナスに関する調査結果は、こちらからご確認ください。（<https://www.loyalty.co.jp/news/2019103001>）



※過去調査結果
14年冬のボーナス 42.7%
15年冬のボーナス 40.0%

<消費者意識>

「冬のボーナス」の貯金・預金の用途

アドホック

…「貯金・預金」の用途を「決めている」は44.2%

- ・冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」と答えた38.0%のうち、用途を「決めている」のは44.2%。2019年10月調査と比べ、4.7ポイント増えた。

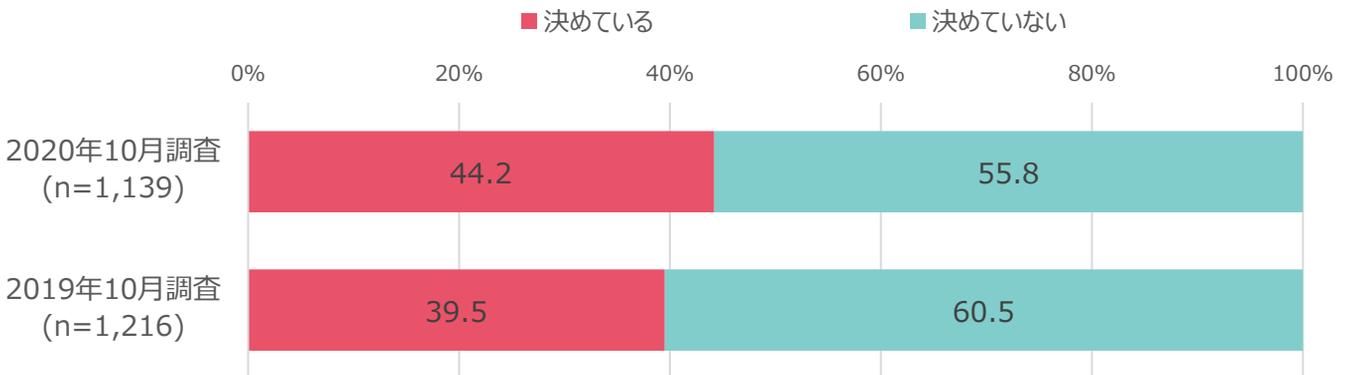
「冬のボーナス」の貯金・預金の用途詳細

…「貯金・預金」の用途、「収入の変化への備え」が、昨年の冬のボーナスと比べ12.9ポイント高い

- ・「老後の生活への備え」58.1%、次いで「将来の消費への備え」53.1%となった。2019年10月調査と比べて変化が最も大きかったのは、「収入の変化への備え」で、12.9ポイント高い、40.0%となった。

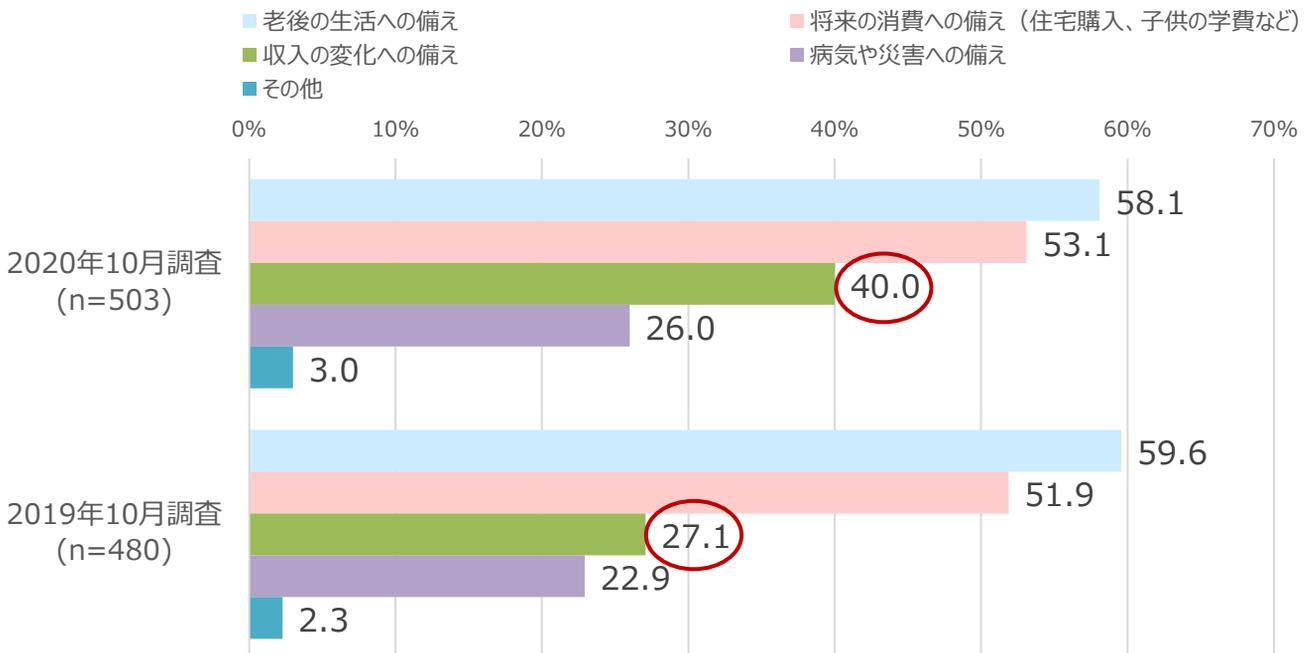
■ 「貯金・預金」の用途は決めていますか。(ひとつだけ)

今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のみ回答。



■ 「貯金・預金」の用途を教えてください。(いくつでも)

今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のうち、用途を決めている方のみ回答。



<消費者意識>

アドホック

冬のボーナスの「貯金・預金」の割合

… 冬のボーナスの支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は、61.6%

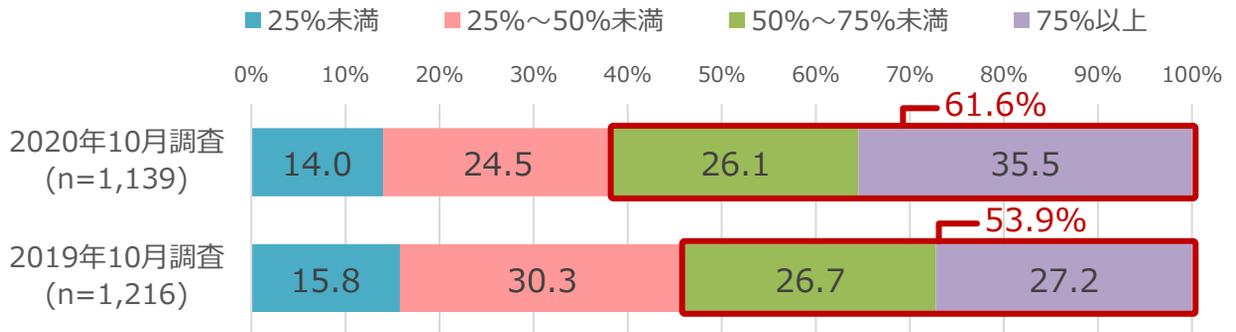
- ・「貯金・預金」したい人に、冬のボーナスの支給金額のうち貯金・預金したい額の割合を聞くと、「50%～75%未満」は26.1%、「75%以上」は35.5%となった。
あわせると、支給金額の半分以上を「貯金・預金」したい人は61.6%。2019年10月調査と比べ7.7ポイント増えており、貯金・預金したい額の割合からも高い貯蓄意識がうかがえる。

冬のボーナスの支給額

… 「20万円～40万円未満」が24.6%で最多。「20万円未満」が19.9%で続く

■ 支給される金額のうち、どの程度貯金・預金したいか、お答えください。（単一回答）

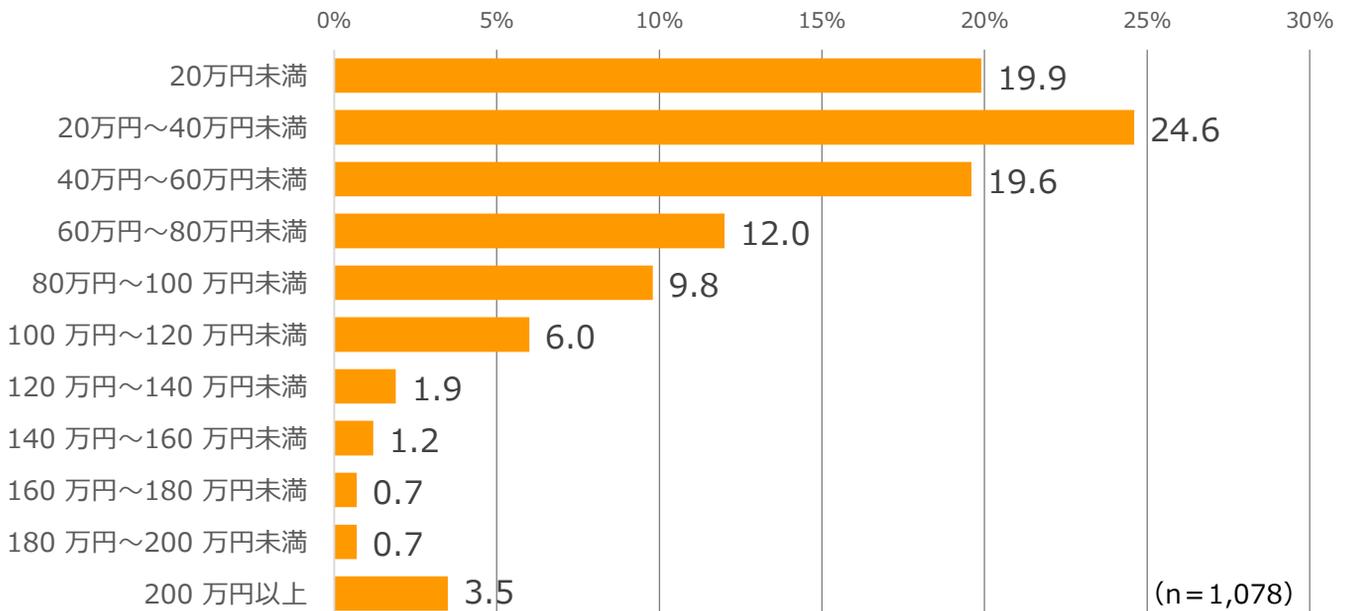
今年の冬のボーナスの使い道に「貯金・預金」を選んだ方のみ回答。



■ あなたもしくは家族にボーナスが支給される場合、今年の冬のボーナスの金額(世帯あたり)を教えてください。これから支給される場合は、想定される金額を教えてください。（単一回答）

今年の冬のボーナスの使い道に「支給されない・分からない」を選んだ方以外が回答。

※本設問で金額を回答した方を抜粋。（「分からない・答えたくない」と回答した n=530 を除く）



<消費者意識>

新型コロナウイルスによる「冬のボーナス」への影響

アドホック

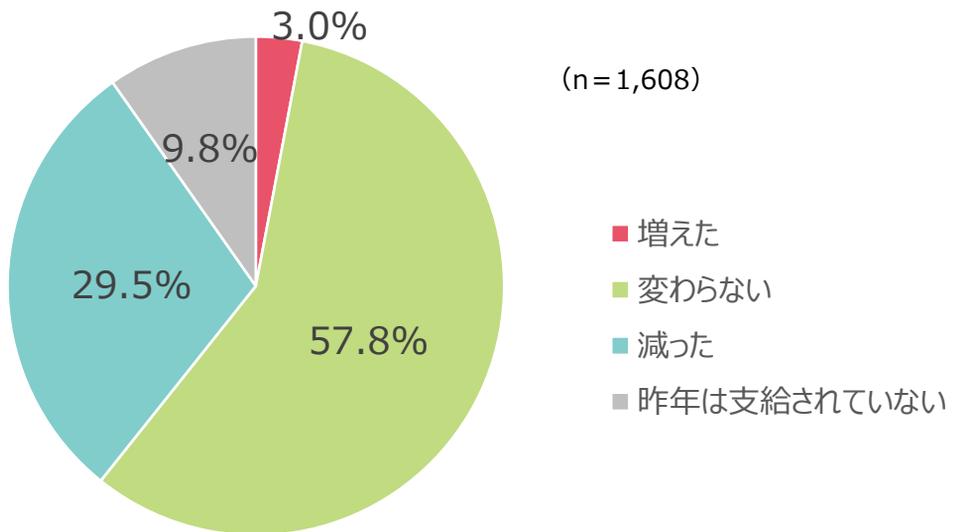
…「変わらない」が57.8%。一方、「減った」が29.5%

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大により、昨年の冬のボーナスと比べ、今年の冬のボーナスの金額は「変わらない」が57.8%、「減った」が29.5%となった。約3割がマイナスの影響を受けたことがうかがえる。

■新型コロナウイルス感染症の拡大により、今年の冬のボーナス金額に影響はありましたか。昨年の冬のボーナスと比べて、お答えください。

これから支給される場合は、想定される影響をお答えください。（ひとつだけ）

今年の冬のボーナスの使い道に「支給されない・分からない」を選んだ方以外が回答。



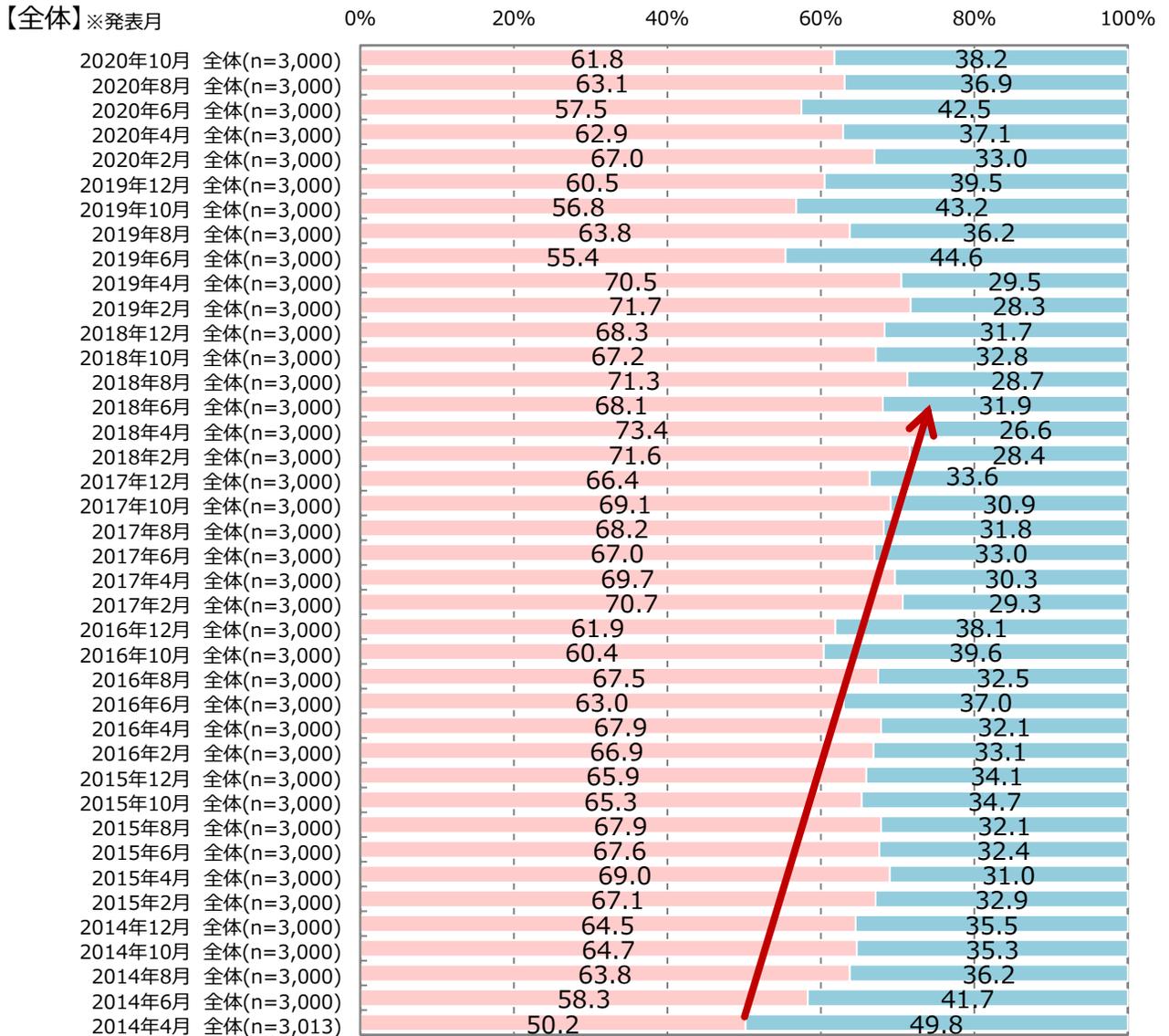
<節約志向>

消費者の節約志向

…「節約したい」派は61.8%となり、前回調査より1.3ポイント減少

- ・ 今月の家計の支出を節約したい金額に1円以上を回答した「節約したい」派は、61.8%となった。前回の2020年8月調査の63.1%より、1.3ポイント減少した。

■ 今月の家計の支出を節約したい割合



- ・ 節約したい…節約したい金額が1円以上
- ・ 節約したくない…節約したい金額が0円

【参考】 <設問> あなたは、今月の家計の支出をどのくらい節約したいですか。（半角数字で入力）
 ※とくに節約したいと思わない人は「0」と入力してください。

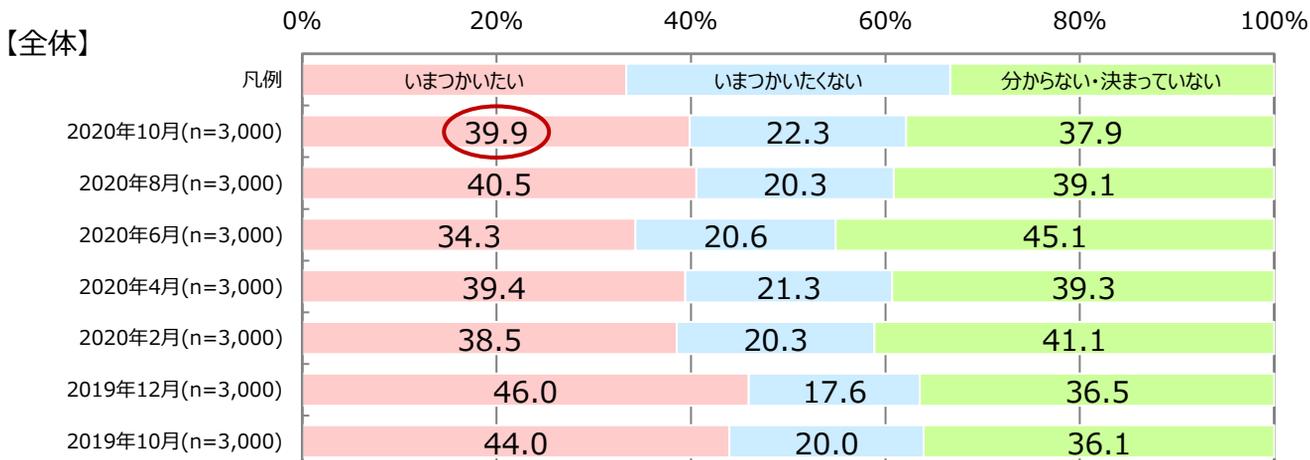
<ポイントサービスの利用意向>

ポイントの活用意識と節約志向

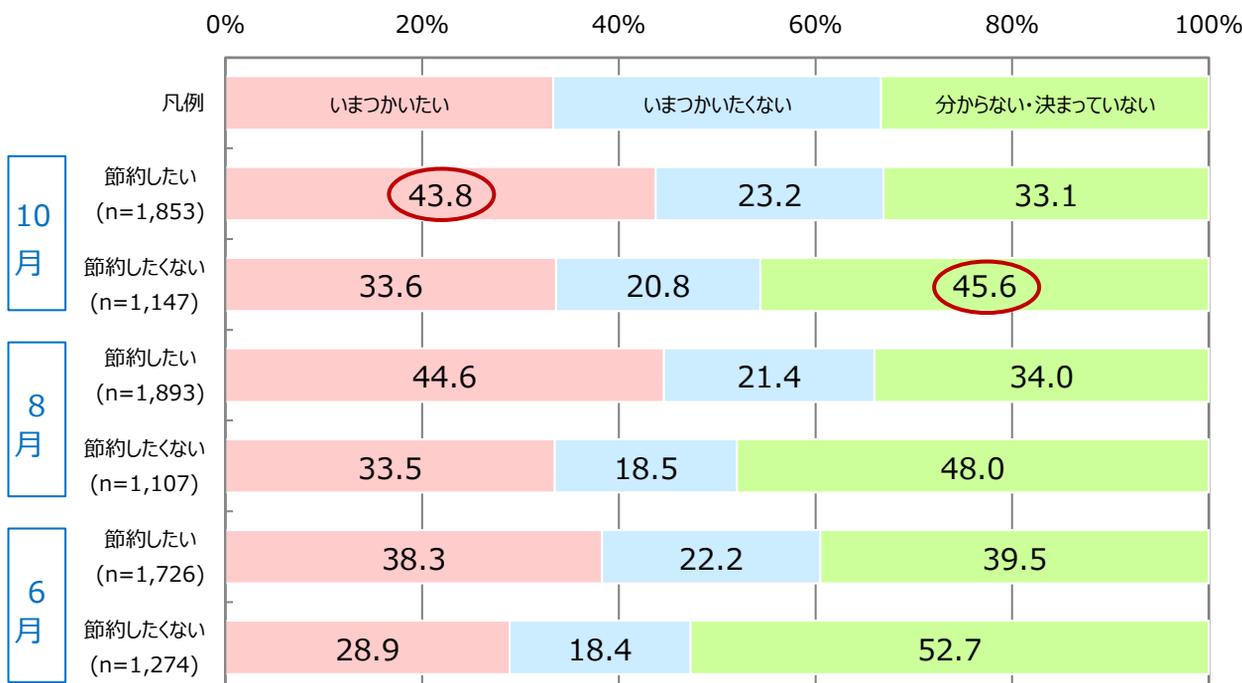
…「節約したくない」派では、「分からない・決まっていない」が45.6%と最も高く
「節約したい」派では、「いまつかいたい」が43.8%と最も高い
「節約したい」派に高いポイント活用意識が伺える

- ・いまPontaポイントをつかたいかについて、「いまつかいたい」が、全体で最も高く、39.9%となった。
- ・節約志向の有無別で見ると、「節約したくない」派では「分からない・決まっていない」が45.6%、「節約したい」派では「いまつかいたい」が43.8%と最も高かった。
「節約したい」派に高いポイント活用意識が伺える。

■あなたはいまPontaポイントをつかたいですか。(単一回答)



【節約志向の有無別】 (2020年6月～2020年10月調査)



【参考】「Pontaリサーチ」コンサルティング・リサーチチーム 見解

— 今年の冬のボーナス「支給されない・分からない」は、過去最高の46.4%
使い道は「貯金・預金」が7年連続で1位

Ponta消費意識調査では、2014年より毎年、冬のボーナスの使い道について調査しています。今年は新型コロナウイルス感染の拡大をうけ、消費者の冬のボーナスにどのような変化があったかをみるため、2019年10月調査（以下、昨年調査）との比較を行いました。

今年の冬のボーナスについて、「支給されない・分からない」は46.4%で、過去最も高い結果となりました。また、冬のボーナスの使い道は「貯金・預金」が38.0%で、7年連続1位となりました。2位は「旅行（宿泊を伴うもの）」で6.9%、3位は「外食（食堂・レストラン、和・洋・中ほか専門店）」で5.1%でした。上位3つの順位は、昨年調査と変わっていませんが、「旅行（宿泊を伴うもの）」の割合は4.4ポイント減少しています。

— 「貯金・預金」の用途、「収入の変化への備え」が12.9ポイント増えて40.0%
収入の変化に対する不安の表れか

冬のボーナスの使い道に、「貯金・預金」を選んだ方に、その用途を決めているか聞いたところ、「決めている」は44.2%でした。昨年調査と比べ、4.7ポイント増えました。その決めている用途を聴取したところ、「老後の生活への備え」（58.1%）、次いで「将来の消費への備え（住宅購入、子どもの学費など）」（53.1%）となりました。また、昨年調査と比べて最も変化したのは、「収入の変化への備え」で、12.9ポイント増えて40.0%となりました。これは、消費者の“収入の変化”に対する、不安の表れではないかとうかがえます。

冬のボーナスの支給金額のうち、貯金・預金したい割合について、「50%～75%未満」は26.1%、「75%以上」は35.5%となりました。「75%以上」は昨年調査より、8.3ポイント増えています。あわせると、支給金額の半分以上を貯金・預金したい人は61.6%でした（昨年調査：53.9%）。

今回の調査では、“冬のボーナスが「支給されない・分からない」の割合が過去最高”、昨年調査と比較して“「貯金・預金」の用途に「収入の変化への備え」が増加” “支給金額のうち貯金・預金したい割合が半分以上との回答が増加”という3つの変化がありました。冬のボーナスの使い道として「貯金・預金」が1位という結果は変わっていませんが、その用途や貯金額の割合の変化をみると、消費者の不安や貯蓄意識は高まっている傾向がうかがえます。

また、冬のボーナスが支給される方でも、新型コロナウイルス感染症の拡大により、今年の冬のボーナス金額は「変わらない」が5割を超えた一方で、「減った」は約3割となりました。

— 「節約したい」派は、61.8%

消費者の節約志向について、今月（2020年10月）の家計の支出で節約したい金額に1円以上を回答した「節約したい」派は、61.8%でした。前回の2020年8月調査（63.1%）より、1.3ポイント減少しましたが、60%前後を推移しており、引き続き、高い節約志向がうかがえます。

<参考：過去のPonta消費意識調査実施時期>

- 第1回調査実施・・・2013年9月4日(水)～9月10日(火) (調査発表 2013年10月2日)
- 第2回調査実施・・・2013年10月30日(水)～11月1日(金) (調査発表 2013年12月10日)
- 第3回調査実施・・・2014年2月13日(木)～2月16日(日) (調査発表 2014年2月26日)
- 第4回調査実施・・・2014年4月11日(金)～4月14日(月) (調査発表 2014年4月28日)
- 第5回調査実施・・・2014年6月6日(金)～6月9日(月) (調査発表 2014年6月26日)
- 第6回調査実施・・・2014年8月1日(金)～8月4日(月) (調査発表 2014年8月26日)
- 第7回調査実施・・・2014年10月9日(木)～10月13日(月・祝) (調査発表 2014年10月31日)
- 第8回調査実施・・・2014年12月4日(木)～12月7日(日) (調査発表 2014年12月25日)
- 第9回調査実施・・・2015年2月5日(木)～2月8日(日) (調査発表 2015年2月27日)
- 第10回調査実施・・・2015年4月9日(木)～4月12日(日) (調査発表 2015年4月30日)
- 第11回調査実施・・・2015年6月1日(月)～6月7日(日) (調査発表 2015年6月30日)
- 第12回調査実施・・・2015年8月14日(金)～8月20日(木) (調査発表 2015年8月31日)
- 第13回調査実施・・・2015年10月1日(木)～10月7日(水) (調査発表 2015年10月30日)
- 第14回調査実施・・・2015年12月2日(水)～12月6日(日) (調査発表 2015年12月28日)
- 第15回調査実施・・・2016年2月3日(水)～2月7日(日) (調査発表 2016年2月26日)
- 第16回調査実施・・・2016年4月4日(月)～4月8日(金) (調査発表 2016年4月28日)
- 第17回調査実施・・・2016年6月2日(木)～6月6日(月) (調査発表 2016年6月29日)
- 第18回調査実施・・・2016年8月3日(水)～8月5日(金) (調査発表 2016年8月26日)
- 第19回調査実施・・・2016年9月30日(金)～10月5日(水) (調査発表 2016年10月25日)
- 第20回調査実施・・・2016年12月2日(金)～12月5日(月) (調査発表 2016年12月26日)
- 第21回調査実施・・・2017年2月2日(木)～2月6日(月) (調査発表 2017年2月27日)
- 第22回調査実施・・・2017年4月5日(水)～4月7日(金) (調査発表 2017年4月27日)
- 第23回調査実施・・・2017年6月2日(金)～6月6日(火) (調査発表 2017年6月29日)
- 第24回調査実施・・・2017年8月3日(木)～8月7日(月) (調査発表 2017年8月31日)
- 第25回調査実施・・・2017年9月29日(金)～10月4日(水) (調査発表 2017年10月31日)
- 第26回調査実施・・・2017年12月1日(金)～12月5日(火) (調査発表 2017年12月27日)
- 第27回調査実施・・・2018年2月2日(金)～2月7日(水) (調査発表 2018年2月27日)
- 第28回調査実施・・・2018年4月3日(火)～4月8日(日) (調査発表 2018年4月27日)
- 第29回調査実施・・・2018年6月4日(月)～6月10日(日) (調査発表 2018年6月29日)
- 第30回調査実施・・・2018年8月2日(木)～8月8日(水) (調査発表 2018年8月31日)
- 第31回調査実施・・・2018年10月2日(火)～10月8日(月) (調査発表 2018年10月30日)
- 第32回調査実施・・・2018年11月26日(月)～12月2日(日) (調査発表 2018年12月20日)
- 第33回調査実施・・・2019年1月25日(金)～1月31日(木) (調査発表 2019年2月25日)
- 第34回調査実施・・・2019年3月26日(火)～3月31日(日) (調査発表 2019年4月25日)
- 第35回調査実施・・・2019年6月7日(金)～6月10日(月) (調査発表 2019年6月27日)
- 第36回調査実施・・・2019年7月30日(火)～7月31日(水) (調査発表 2019年8月27日)
- 第37回調査実施・・・2019年9月26日(木)～10月1日(火) (調査発表 2019年10月30日)
- 第38回調査実施・・・2019年11月29日(金)～12月5日(木) (調査発表 2019年12月20日)
- 第39回調査実施・・・2020年1月31日(金)～2月4日(火) (調査発表 2020年2月26日)
- 第40回調査実施・・・2020年3月27日(金)～3月28日(土) (調査発表 2020年4月23日)
- 第41回調査実施・・・2020年5月29日(金)～5月31日(日) (調査発表 2020年6月24日)
- 第42回調査実施・・・2020年7月29日(水)～7月31日(金) (調査発表 2020年8月27日)

<「Pontaリサーチ」について>

共通ポイントサービス「Ponta」を運営する株式会社ロイヤリティ マーケティングが提供するリサーチサービス。「Pontaリサーチ」は、LMの有するPonta会員のうち「Pontaリサーチ」にご登録いただいているPontaリサーチ会員を対象に、自主調査や企業および団体などから依頼を受けたアンケートをご案内しています。またPontaリサーチ会員の皆様は、アンケートにご協力いただくことでPontaポイントをためることができます。

「Pontaリサーチ」サイトURL：<https://www.loyalty.co.jp/ponta-research/>

<引用・転載の際のクレジット表記のお願い>

調査結果引用・転載の際は、“「Pontaリサーチ」調べ”とクレジットを記載していただけますようお願い申し上げます。



【共通ポイントサービス「Ponta（ポインタ）」とは】

1枚のポイントカードで様々な提携企業の共通ポイントを、ためる、つかうことのできる便利でおトクなサービスです。会員数9,725万人（2020年9月末日）を有する共通ポイントサービスで、提携企業132社（2020年10月1日）、日本全国約24万店（2020年5月1日）にて利用が可能です。

Ponta公式サイト「Ponta Web」：<http://www.ponta.jp/>

Ponta公式Twitter：<https://twitter.com/Ponta>

Ponta公式Facebook：<https://www.facebook.com/ponta.official>

(運営)株式会社ロイヤリティ マーケティング：<https://www.loyalty.co.jp/>